

議員の賛否を公開します

上程された議案・概要	坂本典光	岩下啓史	中山唐之	清原さおり	大塚勝一	村山龍一	大村裕一郎	田代元気	時松智弘	大塚益雄	三宮美香	山部良一	山本富天	豊瀬和久	佐藤真一	大塚龍一郎	賛成 ○	反対 ●
令和7年度大津町一般会計	-	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	1
令和7年度大津町国民健康保険特別会計	-	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	1

※議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。賛否の分かれた議案のみ掲載しています。

■賛否表 ○は(賛成) ●は(反対) ●は(棄権) 欠は(欠席) その他の議案については議会ホームページをご覧ください。

大津町議会 検索

定例会総括

委員会レポート

一般質問

たまたま

傍聴者の声

議員の視点 (本会議での質疑の一部を抜粋して掲載しています)

<p>村山龍一 議員</p> <p>問 町営住宅工事費などが減額となっているが、内容について詳しい説明を。</p>	<p>答 令和6年度の当初予算は、国への補助金要望額を計上したが、予定していた国への要望額が約1億円減額となったため。</p>
<p>佐藤真一 議員</p> <p>問 工業団地特別会計の補正予算で、次年度から支出するための継続費を設定しているが、次年度の当初予算には用地買収分の収支が計上されていない。これでは4月以降速やかに用地取得することができない。</p>	<p>答 当初予算が骨格予算であるため用地費は肉付けとして考えている。予算措置がない状態で本契約はできないため、6月定例会での補正を待たずに、用地買収の合意が得られれば前倒して臨時議会での補正も考えている。</p>
<p>豊瀬和久 議員</p> <p>問 清掃や地域の安全活動など、元気大津づくり活動の「水水」ポイントは若い人や、新しい住民が参加しやすいよう、スマホで参加できるようなサービスに発展させるべきではないか。</p>	<p>答 熊本健康アプリ「げんきアップくまもと」と同じような、熊本県連携中枢都市圏(熊本市を中枢として、近隣の市町村が連携)の共同事業として取り組めないか話しを進めたい。</p>
<p>山部良一 議員</p> <p>問 有識者からは現在の大津町で起きている住宅の乱開発や地下水の枯渇を心配する声が上がっているが、都市計画マスタープランはそのことを加味した計画となるのか。</p>	<p>答 立地適正化計画を策定することにより、開発地域を誘導することができ、住宅などの開発や建設に届出義務が必要となるため都市計画法で制限することができる。また、福祉施設や公園などへ国の補助を受けることができるようになる。</p>
<p>三宮美香 議員</p> <p>問 自主防災組織は66地区中51地区あるが、地区防災計画は66地区中7地区と策定率が低い。地区防災計画について、町としてどう考えているのか。</p>	<p>答 自主防災組織は70地区中49地区です。先に策定しているところがモデルになりながら、防災士連絡協議会と連携して広められるように支援していきたい。</p>
<p>時松智弘 議員</p> <p>問 有害鳥獣、ニホンザルの対策でスターピストルや爆竹、花火、エアガンなどで追い払う行為が流石はサル知恵、学んで人間を誂めてかかる。根本的な対策として、駆除が必要と思うが対策は。</p>	<p>答 猟友会などをお願いしているが、ニホンザルの駆除はなかなか難しいところもある。くくり民が有効であるとかさまざまな対策を考えており、国や県の指導も仰ぎながらしっかりと有害鳥獣対策に取り組んでいく。</p>
<p>田代元気 議員</p> <p>問 大津北中に通う平川校区の生徒がスクールバスに乗れない状況である。学校まで坂が多く大変な思いで通学しているが、距離の要件を緩和すべきではないか。</p>	<p>答 当該地区について高低差があることは承知している。特例を認めると他の地域との公平性の確保が困難となるため、距離的要件で対象外としている。</p>
<p>大塚勝一 議員</p> <p>問 高齢者だけでなく、町民への健康維持について栄養状態改善・さまざまな合併症の原因となる歯科口腔清潔についての対策はどうしているか。</p>	<p>答 関係課・団体と連携して栄養や食事についての学習の場を設けるとともに inBody 測定会などで運動についての指導や歯科衛生士による口腔についての相談やアドバイスをやっている。</p>



一般会計予算158億9405万円
令和7年度予算が成立しました

3月定例会は、3月10日から25日の16日間の会期で開催され、町長提案の一般会計をはじめとする令和6年度分の補正予算10件と条例関係13件、令和7年度当初予算関係9件と最終日に追加された議案2件と同意2件の計36件が審議され、可決されました。また、一般質問には11人の議員が登壇しました。

一般会計の主な内容



くわしくは
広報おつ4月号 4~5Pに
掲載しています。

消防団活動を充実

- 消防団支援団員が使用する被服の整備 **新規** 98万円
- 消防団員の現場対応能力向上を目的としたチェーンソー研修受講費 97万円

子育て支援を充実

- 子育て支援拠点整備事業 2249万円
- 病児保育事業(委託) 1158万円

高齢者福祉を充実

- 高齢者外出支援サービス事業 416万円
- シルバー人材センター育成事業 913万円

農工商併進のまちづくりを推進

- 有害鳥獣対策費用 668万円
- スマート農業推進支援事業 1000万円
- 工業団地整備に関する事務費等の費用 1323万円
- 創業及び新分野に進出する事業者への補助金 500万円
- 中小企業人材育成事業補助金 22万円
- バイクのまち大津町事業 29万円
- 地域プロジェクトマネージャー事業 625万円

など

今回の予算は改選後、初の予算となるため最低限必要な経費を盛り込んだ骨格予算となります。新たな経費などは、町長の方針に基づき6月の補正予算で計上されます。

定例会総括

委員会レポート

一般質問

たまたま

傍聴者の声